



トントウイベント プリザーブドフラワー教室

開催日時 4月16日(日) 10時～12時
 場所 東通原子力発電所PR施設トントウビレッジ「多目的ルーム」
 対象 中学生以上
 内容 プリザーブドフラワーを使った母の日にぴったりの置き物を作ります。
 持ち物 はさみ(細いワイヤーが切れるもの)
 定員 15名
 費用 無料(ユニセフ募金にご協力お願いいたします)
 講師 日本フラワーデザイナー協会 講師 澤田 幾子 氏
 申込〆切 4月6日(木) ※当日消印有効
 申込方法 ハガキまたはメール本文に①イベント名(メールの場合は件名にも記載)②郵便番号・住所 ③氏名・ふりがな・年齢 ④電話番号を明記の上ご応募ください。(1枚・1通につき1名のご応募となります)



メールアドレス
QRコード

※当選者には、4月7日(金)以降にハガキにてご案内の通知をいたします。
 ※応募者多数の場合は、抽選となりますのでご了承ください。

<問合せ先> 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809
 東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」
 ☎48-2777 mail: culture@tonttu-village.jp



東通村 ジオパーク 探訪

前号の予告どおり、今号は、東通村内にある世界で一番南にあるものをご紹介します。
 東通村内に生息する「ケイマフリ」という海鳥をご存知でしょうか？
 このケイマフリという独特な名前は、アイヌ語の「ケマ(足)」+「フレ(赤)」
 が語源だとか。その名のとおり真っ黒の体に、真っ赤な足が印象的な海鳥です。実
 はこのケイマフリ、世界で最も南の繁殖地がここ、尻屋崎周辺なのです。



※北海道天売島で撮影された
ケイマフリ【撮影：平田和彦氏】

野生動物が繁殖地を選ぶとき、巣をつくる環境や、子育てに十分なエサがあること、天敵となる動物がいないことなど、様々な条件が必要です。

ケイマフリは岩の割れ目などに卵を産みますが、天敵が来にくい、陸から離れた島に巣を作ります。尻屋崎周辺には付加体の岩でできた小さな島があるため、安心して子育てのできる環境なのかもしれません。また、ケイマフリは岩の海底に棲むカシカや砂の海底に棲むイカナゴ、カレイなどを食べます。岩場ばかりのように見える尻屋崎周辺ですが、少し飛んでいくと、北部海岸や猿ヶ森砂丘から続く広大な砂の海底があることも、ケイマフリにとって住みやすい理由なのかもしれません。

東通村内の各ジオサイトの特徴を上手に活用しながら繁殖しているケイマフリ。まさに、「海と生きる『まさかり』の大地」を象徴している生き物と言えるでしょう。

世界的にも絶滅が心配されているケイマフリ。東通村の自然環境を守ることが、ケイマフリを守ることに繋がっていきます。

※今号の掲載は、むつ市ジオパーク推進員で海鳥が専門の平田和彦さんに御協力いただきました。

水質検査結果のお知らせ

平成29年3月2日に実施した水道水水質検査結果は下表のとおりです。
 検査依頼先: 一般社団法人 青森県薬剤師会衛生検査センター

採水年月日	採水場所	検査判定
平成29年3月2日	大平滝浄水場	水質基準に適合
平成29年3月2日	岩屋浄水場	水質基準に適合
平成29年3月2日	野牛浄水場	水質基準に適合

※ 定期検査のほか、毎日各浄水場の水質検査を行い、安全で良質の水を供給できるよう維持管理しております。水質検査に関するご質問やご意見は水資源サービス課(上水道グループ)までご連絡ください。

☎ 27-2111(内線452)